

令和7年4月7日

保護者 様

久米南町教育委員会
教育長 直原 徳賢
久米南町立久米南中学校
校長 菅原 雅子

地震発生時（震度5弱以上）の対応について

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育活動に対しまして、温かいご理解ご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、久米南町に大きな地震（震度5弱以上）が発生した場合、下記のように対応いたします。それぞれの対応を確認の上、ご協力をお願いいたします。

1. 登校前に震度5弱以上の地震が発生した場合

- ① 自宅待機としてください。
- ② 学校に被害がないことが確認できた場合、町の防災無線でお知らせするとともに、学校からも一斉メール『まなびポケット』で連絡いたします。必ず学校からの連絡を受けてからお子さまを登校させてください。

2. 登下校時に震度5弱以上の地震が発生した場合

- ◎ 安全な場所に一時避難してから、原則として学校か自宅の近い方へ避難する。
- ① 学校へ行った場合 … 学校より連絡し、保護者（保護者の依頼を受けた方）に直接引き渡します。
 - ② 自宅に帰った場合 … 安否確認のため、お手数ですが必ず学校へご連絡ください。
 - ③ スクールバス利用の生徒 … バス運転手の方で安全確認を行い、適切な対応をとります。

3. 学校において、震度5弱以上の地震が発生した場合

- ① 全ての教育活動を中止し、生徒を安全な場所に避難させます。
- ② その後、校舎内外の安全確認の上、速やかに一斉メール『まなびポケット』で連絡し、保護者の方（保護者の依頼を受けた方）に生徒を直接引き渡します。
- ③ 一斉メール『まなびポケット』が使用できない甚大な被害状況の場合は、保護者の方の判断により学校へ迎えに来てください。
※ お迎えにいらっしゃるまで生徒は学校に待機させます。
※ 緊急時ではありますが、道路状況や下校時の安全が確保されている場合には集団下校を行う場合もあります。

4. 夜間・休日などに、震度5弱以上の地震が発生した場合

- ① 学校再開の連絡があるまで、自宅待機とします。
※ この場合、町の防災無線でお知らせするとともに、各学校からも一斉メール『まなびポケット』で連絡いたします。

※以上はあくまでも、基本的な対応規準であり、状況により対応が異なることもあります。
※巨大地震発生時は、自宅や通学路等大きな被害が予想されますので、安全を最優先に行動してください。場合によっては、生徒の引き取りに来校できない場合も考えられますが、お迎えがあるまで学校において保護いたします。